

にいがた



子ども・若者の放課後 フォーラム

～子どものサードスペースと
ウェルビーイングをつくるには～



いま、子ども・若者を取り巻く社会には、多様な課題があります。お昼ご飯を買うお金がなくて我慢している子、安心してお家にいられない子、役割をたくさん背負わざるをえない子…。こうした子ども・若者たちに、あたしたちおとなは何ができて、どのような環境を用意することができるのでしょうか。

今回のテーマは、子ども・若者のサードスペースとウェルビーイング。

子ども・若者にとって、学校でも家庭でもない「第3の居場所」はどうあればいいのか。

子ども・若者が幸せな状態だと感じられるために、どのような取り組みができるのか。

放課後は子どもを預かるだけの場所ではありません。

子ども・若者の「余暇の権利」を保障するために、あたしたちができること。

子ども・若者の声が聞かれる場所を創るということ。

子ども・若者が力を発揮できる機会をつくり、人の輪の中で育てる環境をつくること。

県内の先進的な実践事例についてのお話を聞き、みなさんとともに考えたい。

そして、放課後の質を向上させていく一歩にしたい。

そんな想いで開催します。

2024年 **2月12日** (月・祝)

13:00～16:00 ※開場は12:30～

新潟市秋葉区文化会館ホール

新潟市秋葉区新栄町4-23 TEL 0250-25-3301

定員：100名

参加費：無料

特定非営利活動法人はぐ/ハグ

電話：090-7638-2491 (小口)

※電話受付時間は、平日午前9時から午後5時

mail: hughug.npo@gmail.com

詳細は裏面をご覧ください

2024年2月12日(月・祝)

にいがた

子ども・若者の放課後 フォーラム



【当日のタイムテーブル】

13:00 開会

13:10 基調講演

一般社団法人 愛・南魚沼みらい塾 理事

放課後デザイナー 倉田 智浩氏

「持続可能な地域活性化への若者の環流と場づくり」

～子どものサードスペースと
ウェルビーイングをつくるには～



14:00 休憩

14:10 トークセッション

「子どものサードスペースとウェルビーイングをつくるには」

パネリスト

西蒲区児童館館長

川邊 素子氏

「ほしいのは豊かな日常

～児童館で見る育ちあう子どもたち」



ファシリテーター

新潟大学 教育基盤機構

教学マネジメント部門 准教授

樋口 健氏



パネリスト

ゆめのき学園(学童保育)代表

羽賀 万起子氏

「放課後をリデザインする」



15:10 質疑応答・情報交換

15:50 閉会

16:00 終了

参加申し込みは
右記の申し込みフォームから
お願いいたします。



申込期限：令和5年2月5日午後5時まで *先着順

【主催・お問い合わせ先】

特定非営利活動法人はぐ"ハグ"

電話：090-7638-2491 (小口)

※電話受付時間は、平日午前9時から午後5時

mail: hughug.npo@gmail.com